

一般質問通告書

No. 1

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第 62 条第 2 項の規定により通告します。

平成 28 年 5 月 30 日

議席番号 15 番

東村山市議会議員 様

質問者 土方 桂

記

番号	質問の項目と要旨
1	<p>当市のオリンピック・パラリンピック教育について</p> <p>2020 年東京大会開催を踏まえ、幼児・児童・生徒が、スポーツにより心身の調和的な発達を遂げ、オリンピック・パラリンピックの歴史・意義や国際親善などの果たす役割を正しく理解し、我が国と世界の国々の歴史・文化・習慣などを学び交流することを通して国際理解を深め、進んで平和な社会の実現に貢献する事が出来るようになる事が重要である。</p> <p>2020 年の東京大会に向けて、様々なオリンピック・パラリンピック教育が展開される中で当市の教育推進について、以下質問します。</p>
1	<p>平成 27 年オリンピック・パラリンピック教育推進校は、小学校 8 校・中学校 1 校でしたが、その成果と課題をお伺い致します。</p>
2	<p>平成 28 年度の取り組みをお伺い致します。</p> <p>① 体力の向上について ② 国際理解教育の推進について ③ 人権教育について ④ ボランティアマインドについて ⑤ 障害者理解の促進について ⑥ スポーツ志向の普及・拡大について ⑦ 日本人としての自覚と誇りの推進について</p>
3	<p>オリンピック・パラリンピアン为学校派遣の実績をお伺い致します。また、28 年度から 32 年までに派遣の予定はあるか、お伺い致します。</p>
4	<p>外国語の教育は、オリンピックを契機に進めると東京都では推進しているが、当市の小学校にはどのような施策があるか、お伺い致します。</p>
5	<p>教育長にお伺い致します。上記の事を踏まえ、学校教育をどのように進めていくか、見解をお伺い致します。</p>
6	<p>市長にお伺い致します。昨年の 6 月議会的一般質問で、オリンピック・パラリンピックの事前キャンプ招致について質問させて頂きました。一年が過ぎようとしています、進捗状況とこれからどのように進めていくか、お伺い致します。</p>

一般質問通告書

No. 2

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第 62 条第 2 項の規定により通告します。

平成 28 年 5 月 30 日

議席番号 15 番

東村山市議会議員 様

質問者 土方 桂

記

番号	質問の項目と要旨
2	<p>立体交差事業の進捗と駅周辺まちづくりについて</p> <p>連続立体工事の着工式が平成 27 年 1 月に行われてから、約一年半が過ぎ、駅構内の工事は着々と進んでいます。駅周辺のまちづくりは、都市計画道路や高架下の土地活用など、まだまだ課題が多いと感じています。市民の憩いの場所や市外からお越しな方々には思い出の地になるように、以下質問致します。</p>
1	<p>第 4 次優先整備路線に選定された 3・4・9 号線の 260m、同じく 3・4・10 号線の 560m ですが、これら 2 路線の進捗状況と、選定区間より先の整備についてどのように考えられているか、お伺い致します。</p>
2	<p>① JR 西立川駅では、「地域に親しまれる駅づくりの一環」として、2006 年 3 月から 3 ヶ月限定で始めた発車メロディが、利用者からの好評の声により 1 年間延長し、更にその後も好評の声が寄せられ、現在も続いている事例もあります。</p> <p>東村山駅も連続立体工事完了後には、ぜひ復活してほしいと考えていますが、現在、メロディはどのような扱いになっているか、また、復活に対しては何か必要と考えているか、お伺い致します。</p> <p>② 「東村山音頭」を、視覚障害者専用信号機のメロディに採用する事を提案するが、見解をお伺い致します。</p>
3	<p>高架下について、現状では協議が進んでいないという話が今までもあったと思いますが、改めて考え方を伺い致します。</p> <p>① 基本的に鉄道事業者はどのような考え方でいるか。また、市としての高架下全体のビジョンをどのように考えているか、お伺い致します。</p> <p>② 高架下を東西に通れる連絡通路は、東村山駅周辺まちづくり基本計画では 7 カ所を予定しているが、現時点ではどのように進んでいるか、お伺い致します。</p>